

テーマ設定型事業①（令和6年度活動事例）

盛岡のいまを深堀る対話型企画運営事業

事業の内容

様々なジャンルで活躍するまちの人を訪ね歩く連続トークイベント「街を見つめる大学」を開催し、まちの文化や魅力を構成する人や場所に触れ、盛岡について楽しく知り学ぶ機会を提供しました。

◆イベント内容

- ・キックオフイベント「SIMulation Morioka 2040」
9名が参加し、市政を考えるシミュレーションゲームの実施を通して交流及びニーズ調査を行った。
- ・第1回「珈琲の時間」
- ・第2回「建築の時間」
- ・第3回「お店の時間」
- ・第4回「南部鉄器の時間」
- ・第5回「本屋の時間」
- ・第6回「アートの時間」

それぞれの分野で活躍するゲストによるトークイベントを通じて、盛岡らしさやまちの魅力について理解を深め、共有した。のべ158名が参加。

事業の実施を通して

ファッションの世界の最前線で経験を積んだ南部鉄器の釜師や、盛岡でユニークな建物を手がける建築家など、まちの魅力の一端を担っている人々に光を当て、広くその存在や視点を市民と共有することができました。コーヒードリップの解説付き実演、ユニークな建築の見学会、アートの作品展などをイベントに盛り込んだことで、各分野への理解を深めることにつながったと考えます。

参加者に対しては、それぞれの分野に関する話や人物像、活動内容の紹介を通して、様々な角度からまちを見つめ直す機会を提供することができました。参加者へのアンケートからは、まちの新たな側面を知り、気づいていなかった視点を獲得することで、問題意識を持ち、新たな行動へのモチベーションを高める時間になったことが伺えました。

（盛岡という星で BASE STATION 運営協議会）

【実施主体】

盛岡という星で BASE STATION 運営協議会

【設立年月】 令和3年6月

【代表者】 会長 清水 真介

【主な活動実績】

- 令和3年度～
官民連携による交流拠点「盛岡という星で BASE STATION」（菜園1-8-15 パルクアベニュー・カワトクcube-II 地下1階）における取組
- ・レンタルスペース、機材貸出スペースの管理運営
- ・オリジナルグッズの制作・販売
- ・情報発信
- ・各種イベントの企画運営等
- 令和5年度
・シティプロモーション等業務委託
「MORIOKA CINEMAS AND BOOKS」
- ・「素敵な街の映画会」企画運営業務委託

【協働担当課】

都市戦略室

【令和6年度補助額】 500,000円

